

II. 研究成果の発表

1. 刊行物等

(1) 農林技術開発センター業務報告

資料名	ページ数	発行日
令和4年度長崎県農林技術開発センター業務報告	95	R5.7.1

(2) 研究成果情報

分類	情報名	担当部門・室名	担当者名
普及に移しうる成果	水稲収穫後に行うスタブルカルチの粗耕起の効果	干拓営農研究室	宮寄朋浩
	マルチ栽培タマネギにおける空撮画像を用いた収穫時期判断技術	干拓営農研究室	宮寄朋浩
	年内どりレタスの収穫時期を予測するための計算ファイル	干拓営農研究室	宮寄朋浩
	ブロッコリー栽培における農業用ドローン空散による追肥作業の省力化	干拓営農研究室	清水マスヨ
	自走式半自動バレイショ収穫機による収穫作業の省力化および経営評価	中山間営農研究室	渡邊 亘
	水稲「なつほのか」「にこまる」の中干し開始時期の発育指数	作物研究室	古賀潤弥
	水稲「なつほのか」「にこまる」の5月下旬植えにおける高密度播種移植栽培に対応した育苗日数	作物研究室	中山美幸
	水稲「なつほのか」「にこまる」の6月下旬植えにおける高密度播種移植栽培に対応した育苗日数	作物研究室	中山美幸
	水稲「なつほのか」高密度移植栽培の薬剤側条施用における省力低コスト効果とトビイロウンカの防除効果	作物研究室	中山美幸
	基肥一発肥料栽培条件下の水稲「なつほのか」の幼穂形成期における適正なNDVIと窒素吸収量	作物研究室	中山美幸
	イチゴ「ゆめのか」における効率的なCO ₂ 施用方法	野菜研究室	堀田修平
	イチゴ「恋みのり」における効率的なCO ₂ 施用方法	野菜研究室	堀田修平
	長崎県型高設栽培におけるイチゴ「恋みのり」は枯葉のみ摘葉でよい	野菜研究室	峰 孝介
	イチゴ「恋みのり」の地床栽培に適する株間	野菜研究室	堀田修平
	炭酸ガス条件下での異なる環境条件による秋輪ギク「神馬」の生育特性	花き・生物工学研究室	久村麻子
	炭酸ガス施用下での異なる環境要因による秋輪ギク「神馬」の発蕾特性	花き・生物工学研究室	久村麻子
	スカビオサ「フリフリメイ」への観賞時の糖処理による品質の向上	花き・生物工学研究室	木戸真史
	下層植生が木本主体のヒノキ植栽地での成林に適した下刈方法	森林研究部門	吉本喜久雄
	熔成ケイ酸リン肥入り基肥一発肥料による水稲「なつほのか」の増収および食味値の向上	土壌肥料研究室	五十嵐総一
	秋作年内どり年明けどりブロッコリーに使用できる基肥一発新肥料による施肥コスト削減	土壌肥料研究室	五十嵐総一
	長崎県内畑土壌の暗可給態窒素簡易分析法の推定式	土壌肥料研究室	平山裕介
	長崎県内畑土壌における可給態窒素簡易分析法が適応できる土壌pH(H ₂ O)	土壌肥料研究室	平山裕介
	シートマルチ栽培ウンシュウミカン「長崎果研原口1号」の収穫時12度になる果実肥大期の糖度の目安値	カンキツ研究室	中里一郎
	シートマルチ栽培ウンシュウミカン「長崎果研原口1号」の収穫時MS級果になる果実肥大期の目安横径	カンキツ研究室	中里一郎
	ウンシュウミカン圃場におけるドローン防除体系の防除効果と作業性	カンキツ研究室	小嶺正敬
	ウンシュウミカンの果実腐敗に対してバルクートフロアブルはベフラン液剤25の代替剤として有効である	カンキツ研究室	小嶺正敬
	ビワ「なつたより」に肥効調節型肥料(一発肥料)を施用すると省力化と経費削減ができる	ビワ・落葉果樹研究室	古賀敬一
	ブドウ「BK シードレス」の房尻を利用した花穂整形による果実形質の向上	ビワ・落葉果樹研究室	古賀敬一

Ⅱ. 研究成果の発表

	ブドウ「巨峰」におけるアブシシン酸液剤の果房散布による着色促進効果	ビワ・落葉果樹研究室	古賀敬一
	牛血液のヘマトクリット値推定方法	大家畜研究室	井上哲郎
	代謝プロファイルテストに基づき飼養管理改善指導すると黒毛和種繁殖雌牛の受胎までの日数を短縮できる	大家畜研究室	早田 剛
	3月播種飼料用トウモロコシのツマジロクサヨトウ被害は8月播種より少なく収量も多い	大家畜研究室	緒方 剛
	対馬地鶏卵肉兼用鶏の鶏卵は「うま味」に特徴がある	中小家畜・環境研究室	松永将伍
行政施策に反映すべき成果	長崎県におけるスギの適地を評価する地形湿潤指数マップ	森林研究部門	前田 一
	国土調査成果を基盤とする長崎県森林クラウド用地図データ作成手順	森林研究部門	前田 一
	マツノマダラカミキリ発生予測図の作成と評価	森林研究部門	鎌田政諒
	ニホンジカの食害を受けないコウヨウザン植栽苗のサイズ	森林研究部門	川本啓史郎
	雲仙普賢岳のガリー内の堆積土砂量は年間最大1時間雨量で推定できる	森林研究部門	近重朋晃
	長崎県内で生産される汚泥肥料の実態調査結果	土壌肥料研究室	五十嵐総一
研究および技術開発に有効な成果	レーザセンサを用いた トルコギキョウ の 生体情報計測	研究企画研究室	池森恵子
	機械学習を用いたトルコギキョウの 灌水指標 モデルの構築	研究企画研究室	池森恵子
	諫早湾干拓地における年内どりレタスの積算温度を用いた生育予測	干拓営農研究室	尾崎祐未
	積算温度と苗の面積による年内どりレタスの生育量予測	干拓営農研究室	宮寄朋浩
	諫早湾干拓地における硝酸化成抑制材入り肥料を用いた年内どりブロッコリー窒素減肥栽培	干拓営農研究室	清水マスヨ
	露地野菜栽培を想定した農業用ドローンによる空散の追肥技術	干拓営農研究室	清水マスヨ
	ブロッコリー収穫機におけるカットミスの要因	干拓営農研究室	尾崎祐未
	半自動移植機使用時の植付深度がブロッコリーの生育へ与える影響	干拓営農研究室	小川哲治
	バレイショ有望系統「西海 44 号」は高品質で生理障害や腐敗が少ない	中山間営農研究室	坂本 悠
	バレイショ有望系統「西海 44 号」は遅い作型の春作マルチ栽培で増収する	中山間営農研究室	坂本 悠
	バレイショ品種「メイクイン」の目標収量に達する時期の予測	中山間営農研究室	坂本 悠
	緑肥すき込み後のピシウム属菌の推移と腐熟資材の施用効果の検討ー	中山間営農研究室	渡邊 亘
	ブロッコリーにおける緑肥間作栽培と茎葉残渣を活用した後作バレイショでの減肥栽培	中山間営農研究室	渡邊 亘
	追肥重点施肥体系による硬質小麦「長崎 W2 号」の収量および子実タンパク含有率への影響	作物研究室	森保祐仁
	硬質小麦「長崎 W2 号」の追肥時期における堆肥散布が生育と収量に及ぼす影響	作物研究室	松葉一樹
	アスパラガス有望品種「ゼンユウガリバー」の収量性	野菜研究室	内山拓郎
	枠板式高畝栽培における半促成長期どりアスパラガスの収益性	野菜研究室	内山拓郎
	施設内温湿度がミニトマトの裂果発生に及ぼす影響	野菜研究室	柴田哲平
	養液栽培における 4、5 月の夜中および早朝かん水がミニトマトの裂果発生に及ぼす影響	野菜研究室	柴田哲平
	温風暖房機のダクトによる送風が施設内湿度にもたらす影響	野菜研究室	柴田哲平
	ミニトマト促成栽培の温湿度管理による裂果抑制効果	野菜研究室	田崎里歩
	輪ギクの画像による開花予測に適する撮影時間帯とスマートフォン設置位置	花き・生物工学研究室	久村麻子
	画像を用いた輪ギクの草丈および茎径の計測精度	花き・生物工学研究室	久村麻子

II. 研究成果の発表

夏秋小ギクの8月盆需要期出荷作型に適した消灯時期	花き・生物工学研究室	久村麻子
夏季高温期定植を避けたディスプレイマムの12月出荷作型に適した品種の選定	花き・生物工学研究室	中村優人
カーネーション品種等の違いによる萎凋細菌病菌の土壌中の動態への影響	花き・生物工学研究室	波部一平
トルコギキョウ8月のドライミスト施用における生育への影響	花き・生物工学研究室	樋山妙子
トルコギキョウ品種間での立枯病抵抗性の差異	花き・生物工学研究室	波部一平
トルコギキョウ立枯れ株から分離された <i>Fusarium fujikuroi</i> の特性	花き・生物工学研究室	木戸真史
オリジナル性の高いランキュラス優良11系統の切り花品質と採花本数	花き・生物工学研究室	樋山妙子
病虫害複合抵抗性バレイショ中間母本の育成	花き・生物工学研究室	波部一平
バーク炭のマルチングが土壌温度とコマツナの生育に及ぼす影響	森林研究部門	鎌田政諒
マキ科樹木の害虫ケブカトラカミキリのモニタリング結果	森林研究部門	吉本喜久雄
ヤブツバキの開花と結実の個体間変動～3年間の開花と結実の評価～	森林研究部門	斎藤聡太
アラゲキクラゲ(白色自然突然変異体)野生菌株の基礎的知見	森林研究部門	川本啓史郎
航空レーザによるヒノキの樹頂点解析結果の現地照合の必要性	森林研究部門	近重朋晃
長崎県のスギ・ヒノキ人工林に対応した林分収穫予想材積の推定式	森林研究部門	前田 一
2000年以降の対馬市における原木しいたけ栽培環境の温度変化	森林研究部門	前田 一
イチゴ育苗床に配置したインセクタリアープラントによるカブリダニ類誘引効果とハダニ類密度低減効果	病虫害研究室	高田裕司
天敵農薬カブリダニ類およびイチゴ寄生性アザミウマ類が好むイチゴ株内の生息部位	病虫害研究室	高田裕司
タマネギベと病一次伝染に対する殺菌剤の効果的な散布時期および散布量	病虫害研究室	柳井瑞帆
普通期水稻で7月下旬にドローンを用いた紋枯病とコブノメイガの同時防除	病虫害研究室	森 大智
S.マルチ栽培によるウンシュウミカンの品質向上効果	カンキツ研究室	中里一郎
AIを活用した果実横径測定値は実測値と相関が高い	カンキツ研究室	中里一郎
ウンシュウミカン「させぼ温州」の機械化対応樹形への樹形改造による防除効果への影響	カンキツ研究室	柴田真信
AIを活用したウンシュウミカンの収量予測	カンキツ研究室	山下次郎
ウンシュウミカン8月時点のNDVI値と水ポテンシャル、収量との相関	カンキツ研究室	山下次郎
ビワ果実に対する灰斑病感受性の品種間差異の評価に適した接種検定法	ビワ・落葉果樹研究室	稗園直史
ビワ遺伝資源におけるがんしゅ病Cグループ菌抵抗性育種素材の選抜	ビワ・落葉果樹研究室	稗園直史
露地モモ「さくひめ」の早期摘果による大果生産	ビワ・落葉果樹研究室	川良将一郎
茶早生品種「さえみどり」の製茶において蒸熱時間が荒茶品質・査定価格に及ぼす影響	茶業研究室	池下一豊
茶早生品種「さきみどり」の製茶において蒸熱時間が荒茶品質・査定価格に及ぼす影響	茶業研究室	池下一豊
茶早生品種「さえあかり」の製茶において蒸熱時間が荒茶品質・査定価格に及ぼす影響	茶業研究室	池下一豊
粗揉工程取出し水分程度の違いが、茶品種「さえみどり」、「やぶきた」、「おくゆたか」の品質、査定価格に及ぼす影響	茶業研究室	柿山息吹
茶園畝間を走行可能な自律式草刈機の開発	茶業研究室	藤井信哉

II. 研究成果の発表

黒毛和種経産牛肥育における給与濃厚飼料の栄養水準は肥育成績に影響を及ぼさず、開始年齢が若いほど出荷体重は大きくなる	大家畜研究室	堀田泰弘
飼料用米給与が肥育後期豚の飼料費低減に及ぼす効果	中小家畜・環境研究室	深川 聡
浮腫病ワクチンを接種した肥育前期豚への生菌剤の添加効果	中小家畜・環境研究室	高木 豪
瞬間凍結機を用いた長崎対馬地どりにおける地鶏肉の保存効果	中小家畜・環境研究室	松永将伍
肉用鶏ふんの混合は肉用牛繁殖雌牛ふんの高温発酵を促す	中小家畜・環境研究室	島崎百伽

(3)センターニュース

資 料 名	号 数	発行年月	発行部数
長崎県農林技術開発センターニュース	No.43	R5.7	オンライン
	No.44	R5.11	オンライン
	No.45	R6.3	オンライン

(4)主要な試験成績書(令和5年度に印刷・発行した成績書)

部門・室名	成績書名	版型・頁数	発行部数
森林研究部門	令和4年度 雲仙・普賢岳水無川水系のガリー侵食調査報告書	A4・13	電子媒体
森林研究部門	平戸の森再生プロジェクト～未利用広葉樹資源の域内バイオマス利用による新しい平戸型循環型林業の構築～成果報告書(調査手法と解析結果の執筆)	A4・10	電子媒体

(5)九州沖縄農業研究成果情報 第36号(令和6年1月九州沖縄農業試験研究推進会議)

分類	成果情報名	担当者名
普及成果情報	水田裏作中生タマネギにおける耕耘同時うね立て施肥マルチ栽培の農業所得	柴田哲平
普及成果情報	ランタンキュラス「シロッコ」およびスカピオサ「フリフリサラ」の切り花に適した品質保持剤の検討	木戸真史、渡川友里恵
普及成果情報	ビワ「なつたより」花房の上部1/2摘蕾による寒害回避効果	古賀敬一
研究成果情報	配合飼料への大麦ヌカと米ヌカの添加は肥育後期豚での飼料費を削減し肉質を改善する	深川 聡、高木 豪、島崎百伽
研究成果情報	産卵中後期における対馬地鶏鶏卵肉兼用鶏の低タンパク質飼料による給与効果	松永将伍、深川 聡

(6)試験研究成果地区別報告会

部門・室名	発表者名	発表課題	人数	場 所	主 催	年月日
森林研究部門	近重朋晃 前田一 川本啓史郎 鎌田政諒 斎藤聡太 吉本貴久雄	行政要望課題報告会	72人	農林技術開発センター、WEB	農林技術開発センター・林政課	R5.8.24
森林研究部門	前田一	五島列島でのツバキを活用した地域振興の取り組み	80人	諫早市、L&L センリュウ	日本技術士会九州本部	R5.10.31
森林研究部門	前田一	五島ツバキの結実特性および病害虫対策	800人	新上五島町、石油備蓄記念館	新上五島町つばき里山まつり実行委員会	R6.2.3
森林研究部門	前田一	ツバキの結実特性と育成マニュアル	17人	五島振興局	五島振興局	R6.3.14

II. 研究成果の発表

2. 学会誌等発表および投稿状況

(1)原著論文(査読あり)

執筆者氏名	発表課題名	発表誌名
大林憲吾・*小池 聡・*田中慶輔・*西崎昌宏・*石津直彦・*栗澤 傑・*楠本亮也・*柳井瑞帆・渡邊 亘・向島信洋・*大川英敏・*林 和 昭	ブロッコリー根こぶ病対策の意思決定支援ツール -島原雲仙地域における根こぶ病発生の実態と対策の検証-	農業情報研究,33(1),44-58
小川哲治・菅 康弘	「適剤適所」の農薬の使い方 —作物の生育ステージと薬剤の性質を考慮した防除体系モデル—	iPlant,2(1), https://www.iplant-j.jp/journal/vol-2_no-1/
古賀潤弥・中山美幸	普通期栽培における水稲早生品種「なつほのか」の収穫時期と品質・食味の関係	日本作物学会九州支部会報,89,2-6
中山美幸・古賀潤弥	長崎県における水稲品種「恋初めし」の省力低コスト安定栽培方法	日本作物学会九州支部会報,89,7-10
波部一平・坂本 悠・松本健資	バレイショにおける青枯病抵抗性の主要遺伝子に対する DNA マーカーの開発と利用	Euphytica,219(7),68
*下坂悦生・*田宮誠司・*浅野賢治・*津田昌吾・*西中未央・*森 元幸・*小林 晃・向島信洋・*赤井浩太郎・*岡本智史・*高田明子	ポテトチップ加工用バレイショ新品種「しんせい」の育成とその特性	農研機構研究報告,17,23-37
吉本貴久雄・鎌田政諒	長崎県におけるケブカトラカミキリによるナギ、イヌマキの枯損被害の拡大状況	九州森林研究,77(3),173
斎藤聡太・前田 一・溝口哲生	ヤブツバキの開花と結実の個体間変動(Ⅲ)～3年間の継続調査から見た開花・結実状況～	九州森林研究,77(3),207
鎌田政諒・近重朋晃	雲仙普賢岳水無川水系のガリー侵食における雨量による土砂生産量と土砂堆積量の推定	九州森林研究,77(3),203
*Yuri Ichinose・*Yuta Ise・*Takashi Kanda・*Yuji Macjima・*Tetsuo Yagi・*Yoshinori Takahashi・*Shinpei Nakagawa・*Kiyomi Kamiyama・*Hirokuni Iwasa・*Ayako Kadokura(Kaneko)・*Yoshinori Ohashi・*Shigeo Komatsu・*Minoru Matsuyama・Yusuke Hirayama・*Toshiyuki Mochida・*Kayo Matsui・*Takahiro Takimoto・*Hiroshi Obara・*Hideo Kubotera & *Yusuke Takata	Factors controlling available soil nitrogen in Japanese paddy fields	Soil Science and Plant Nutrition,303-314
高田裕司・寺本 健・木場直美・陣野泰明・植松綾子・吉村友加里・永石久美子	諫早湾中央干拓地における地表徘徊性節足動物相の年次変動とオサムシ科のミトコンドリア COI 遺伝子による種同定の可能性	九州病害虫研究会報,69,8-18
*Mitsuo Horita,*Yuso Kobara,*Kazutaka Yano,*Kazusa Hayashi,Yoshihide Nakamura,*Kazuhiro Iiyama and *Tomoka Oki	Comprehensive Control System for Ginger Bacterial Wilt Disease Based on Anaerobic Soil Disinfestation	Agronomy,2023(13),1791-1804
*Nozawa, S., Komine, M., *Takata, Y., Uchikawa, K., Suga, Y., & *Watanabe, K.	Quiescent Infection of Flowers by the Causal Agents of Loquat Fruit Rot, <i>Neopestalotiopsis</i> sp. and <i>Pestalotiopsis</i> sp.	PhytoFrontiers,3(4),770-773

II. 研究成果の発表

*Takata, Y., Komine, M., Uchikawa, K., *Nozawa, S., & *Watanabe, K.	Pathogenicity of Colletotrichum species isolated from rotten fruit and asymptomatic flowers of loquat in Nagasaki Prefecture, Japan and characterization of <i>C. nagasakiense</i> Takata & Kyoko Watan. sp. nov.	Journal of General Plant Pathology,90(1)
---	---	--

*は他機関の研究者を示す

(2)論文・発表要旨

執筆者氏名	発表課題名	発表誌名
波部一平・坂本 悠・松本健資	パレイショにおける青枯病抵抗性の主要遺伝子に対する DNA マーカーの開発と利用	Euphytica,219(7),68
波部一平・坂本 悠・松本健資	パレイショにおける青枯病抵抗性主動 QTL に連鎖する DNA マーカーおよびマルチプレックス CR 検定技術の開発	育種学研究,25(別 2),182
松本健資・坂本 悠・飯野慎也・向島信洋	パレイショ「アイマサリ」の種いもへのジベレリン処理が規格内収量割合に及ぼす効果	九州作物学会第 1 回講演会要旨集,1,8
吉本貴久雄・鎌田政諒	長崎県におけるケブカトラカミキリによるナギ、イヌマキの枯損被害の拡大状況	九州森林研究大会学術講演集,79(10),48
斎藤聡太・前田 一・溝口哲生	3 年間の継続調査からみたヤブツバキ個体ごとの開花と結実	九州森林研究大会学術講演集,79(10),45
前田 一	航空レーザ測量を活用したスギ人工林の地位指数の評価	公立林業試験研究機関研究成果集,21(3)
*古賀翔吾・*田代裕誠・稗圃直史・*永野幸生・*福田伸二	ビワがんしゅ病 A グループ菌における抵抗性選抜マーカーの開発	園芸学会九州支部研究集録,31,29
古賀敬一	ビワ「なつたより」花房の上部 1/2 摘蕾による寒害回避効果	園芸学会九州支部研究集録,31,30
稗圃直史・坂口龍之介・小嶺正敬	ビワ果実における灰斑病菌 (<i>Neopestalotiopsis</i> sp)抵抗性検定法の開発	育種学研究,25(別 2),214
*古賀翔吾・*川口琉生・*田中つなみ・*森谷茂樹・稗圃直史・*椛島弘治・*永野 淳・*永野幸生・*福田伸二	ビワ品種「シャンパン」が保有するビワがんしゅ病 C グループ菌に対する新規の抵抗性 QTL 領域の特定	園芸学研究,23 (別 1) ,77
岩崎 渉・森田伸友・横石里紗・井上哲郎・三木聖雄	再現性を改善したウシの血中ビタミン A 濃度の簡易分析システムの開発	日本畜産学会第 131 回大会講演要旨集,180,
上野 健・横石里紗・早田 剛・井上哲郎	黒毛和種子牛育成期の濃厚飼料多給時期が育成期及び肥育期の発育等に及ぼす高価	日本暖地畜産学会報,66(2),101
上野 健・早田 剛・山崎絵美・井上哲郎	長崎県内の繁殖成績優良牛群のデータから作成した代謝プロファイルテスト基準値	日本暖地畜産学会報,66(2),101
深川 聡・高木 豪・島崎百伽	肥育後期豚における大麦ヌカおよび米ヌカ混合飼料による肉質改善および飼料費低減効果	日本暖地畜産学会報,66(2),100
高木 豪・松本信助・深川 聡	炭酸亜鉛またはギ酸製剤の飼料添加の有無が浮腫病ワクチンを接種した豚の事故率および日増体量に及ぼす影響	日本暖地畜産学会報,66(2),105

*は他機関の研究者を示す

(3)国際学会発表

発表者氏名	発表課題名	学会名	年月日

II. 研究成果の発表

(4) 口頭・ポスター発表

発表者氏名	発表課題名	学会名	年月日
宮寄朋浩	ドローン空撮画像によるレタスの葉数推定の精度向上効果	園芸学会九州支部第 63 回大会	R5.9.13
清水マスヨ	コマツナ栽培における硝酸化成抑制材入り尿素肥料の窒素溶脱量	2024 年度日本土壤肥料学会九州支部例会	R5.12.14-15
松本健資	バレイショ「アイマサリ」の種いもへのジベレリン処理が規格内収量割合に及ぼす効果	2023 年度九州作物学会	R5.9.14
*西田 毅・*足立紘朗・*五十嵐俊哉・*品田博史・坂本 悠・*片山健二	持続可能なジャガイモ生産のための新品種紹介と取組—ポテトインダストリーの育種機関と実需機関—	フード・フォーラム・つくば	R5.11.8
坂本 悠	ジャガイモシストセンチュウ抵抗性品種ながさき黄金、アイマサリの開発及び普及	日本いも類研究会・情報交換会	R5.10.31
向島信洋・坂本 悠	さつまいも・じゃがいもの週一おいのみりょく	農林水産省・消費者の部屋	R5.10.16-20
中山美幸・古賀潤弥	水稲密苗播種移植システムに対応した品種別育苗技術の検討	2023 年度九州作物学会	R5.9.14
松葉一樹	大豆「フクユタカ」の早播き摘心栽培における狭畦栽培と除草剤土壌混和処理の組み合わせによる雑草防除効果	2023 年度九州作物学会	R5.9.14
波部一平・坂本 悠・松本健資	バレイショにおける青枯病抵抗性主働 QTL に連鎖する DNA マーカーおよびマルチプレックス PCR 検定技術の開発	第 144 回日本育種学会	R5.9.17
*實友玲奈・波部一平・*西谷なるみ・*梅基直行	バレイショ野生種 <i>Solanum marinasense</i> に由来するグリコアルカロイド欠損系統の利用	第 144 回日本育種学会	R5.9.17
波部一平・*吉富友里恵・*堀田光生	MPN-PCR を用いた土壤中のカーネーション萎凋細菌病の高度検出定量法の開発	日本植物病理学会九州部会	R5.11.29
吉本貴久雄・鎌田政諒	長崎県におけるケブカトラカミキリによるナギ・イヌマキ枯損被害の拡大状況	第 79 回九州森林学会	R5.10.21
斎藤聡太・前田 一	3 年間の継続調査からみたヤブツバキ個体毎の開花と結実	第 79 回九州森林学会	R5.10.21
前田 一	長崎県五島列島におけるヤブツバキの開花・結実に関する地域特性と個体間差	日本森林学会	R6.3.8
五十嵐総一・鎌田政諒	長崎県におけるヒノキ・スギ樹皮由来バーク炭がコマツナと土壌に及ぼす化学的影響	日本土壤肥料学会九州支部例会	R5.12.14-15
吉村友加里・菅 康弘	スワルバンカー®ロングを活用したアスパラガスの総合的害虫管理技術体系の検討	九州病害虫研究会第 103 回研究発表会	R5.2.9
柳井瑞帆・菅 康弘	タマネギベと病一次伝染に対するドローンをを用いた濃厚少量散布の有効性	九州病害虫研究会第 103 回研究発表会	R5.2.9
高田裕司・*櫻井民人	イチゴ寄生アザミウマ類に対するジャスモメート液剤の被害低減に効果的な処理時期	九州病害虫研究会第 103 回研究発表会	R5.2.9
小嶺正敬・高見寿隆・山下次郎	ウンシュウミカンにおけるドローン防除体系の主要病害虫に対する防除効果	九州病害虫研究会	R6.2.8
柴田真信	施設中晩生カンキツ草生栽培圃場における天敵カブリダニ製剤放飼によるミカンハダニに対する防除効果	九州病害虫研究会	R6.2.8
古賀敬一	ビワ「なつたより」花房の上部 1.2 摘蕾による寒害回避効果	園芸学会九州支部第 63 回大会	R5.9.13
*古賀翔吾・*田代裕誠・*稗圃直史・*永野幸生・*福田伸二	ビワがんしゅ病 A グループ菌における抵抗性選抜マーカーの開発	園芸学会九州支部第 63 回大会	R5.9.13

II. 研究成果の発表

稗園直史・坂口龍之介・小嶺正敬	ビワ果実における灰斑病菌 (<i>Neopestalotiopsis</i> sp) 抵抗性検定法の開発	第144回日本育種学会	R5.9.17
*古賀翔吾・*川口琉生・*田中つなみ・*森谷茂樹・稗園直史・*梶島弘治・*永野 淳・*永野幸生・福田伸二	ビワ品種‘シャンパン’が保有するビワがんしゅ病 C グループ菌に対する新規の抵抗性 QTL 領域の特定	園芸学会令和6年度春季大会	R6.3.24
藤井信哉	茶園畝間を走行可能な自律式リモコン草刈機の開発	2023年度日本茶業学会研究発表会	R5.11.21
獅子島惇朗	長崎県の有機茶栽培におけるカンザワハダニの水散布防除効果	2023年度日本茶業学会研究発表会	R5.11.21
横石里紗・上野 健・早田 剛・井上哲郎	黒毛和種子牛育成期の濃厚飼料多給時期が育成期及び肥育期の発育等に及ぼす効果	第16回日本暖地畜産学会	R5.10.22
早田 剛・上野 健・山崎絵美・井上哲郎	長崎県内の繁殖成績優良牛群のデータから作成した代謝プロファイルテスト基準値	第16回日本暖地畜産学会	R5.10.22
*岩崎 渉・*森田伸友・横石里紗・井上哲郎・*三木聖雄	再現性を改善したウシの血中ビタミン A 濃度の簡易分析システムの開発	第131回日本畜産学会	R5.9.20
深川 聡	肥育後期豚における大麦ヌカおよび米ヌカ混合飼料による肉質改善および飼料費低減効果	第16回日本暖地畜産学会	R5.10.21-22
高木 豪	炭酸亜鉛またはギ酸製剤の飼料添加の有無が浮腫病ワクチンを接種した豚の事故率および日増体量に及ぼす影響	第16回日本暖地畜産学会	R5.10.21-22

*は他機関の研究者を示す

(5) 専門誌

執筆者氏名	課 題 名	雑 誌 名	巻号	ページ
川本 旭・坂本 悠	研究室紹介ー長崎県農林技術開発センター 中山間営農研究室ー	植物防疫	78(1)	64
吉本貴久雄	派手だけど気付かないタブノキの害虫「ホシベニカミキリ」	長崎の林業	811(4)	10
前田 一	ヤブツバキの実の豊作凶作の原因はなに？	長崎の林業	812(5)	10
吉本貴久雄	下刈りの回数を減らせる！？	長崎の林業	813(7)	10
川本啓史郎	菌床シイタケにやさしい室温になっていますか？	長崎の林業	814(9)	10
前田 一	ツバキ油の保存は、水分・湿度・光の条件がポイントです！	長崎の林業	815(11)	10
近重朋晃	ドローン写真測量の活用事例～雲仙普賢岳における雨量から推定した土砂生産量を比較～	長崎の林業	816(1)	10
五十嵐総一	緑肥と硝酸化成抑制材入り肥料を組み合わせた 秋作ブロッコリーの減化学肥料栽培	牧草と園芸	71(3)	5-8
五十嵐総一	肥料オタクによる肥料図鑑	現代農業	2023年 10月号	192-204
五十嵐総一	緑肥と硝酸化成抑制材入り肥料を組み合わせた 秋作ブロッコリーの減化学肥料栽培	最新農業技術 土壌施肥	Vol.16	7-12
高田裕司・寺本 健・木場直美・陣野泰明・植松綾子・吉村友加里・永石久美子	諫早湾中央干拓地における地表徘徊性節足動物相の年次変動とオサムシ科のミトコンドリア COI 遺伝子による種同定の可能性	九州病害虫研究会報	69	8-18

Ⅱ. 研究成果の発表

吉村友加里	アスパラガスの半促成長期どり栽培での天敵スワルスキーカブリダニを活用した IPM 技術の確立	グリーンレポート	657	16-17
副島康義	4月の重点管理 病害虫防除(びわ、ぶどう、なし、もも)	ながさきの果樹	60(4)	34-36
副島康義	5月の重点管理 病害虫防除(びわ、ぶどう、もも)	ながさきの果樹	60(5)	37-38
副島康義	6月の重点管理 病害虫防除(びわ、ぶどう、もも)	ながさきの果樹	60(6)	43-45
副島康義	7月の重点管理 病害虫防除(びわ、なし、もも)	ながさきの果樹	60(7)	40-41
副島康義	8月の重点管理 病害虫防除(びわ、なし)	ながさきの果樹	60(8)	36-37
副島康義	9月の重点管理 病害虫防除(びわ、ぶどう)	ながさきの果樹	60(9)	33-34
副島康義	10月の重点管理 病害虫防除(びわ、なし)	ながさきの果樹	60(10)	35-36
副島康義	11月の重点管理 病害虫防除(びわ)	ながさきの果樹	60(11)	33
副島康義	12月の重点管理 病害虫防除(びわ、なし、ぶどう)	ながさきの果樹	60(12)	31-32
副島康義	1月の重点管理 病害虫防除(びわ、ぶどう、もも)	ながさきの果樹	61(1)	29-30
副島康義	今年の注意すべき病害虫	ながさきの果樹	61(2)	4-7
副島康義	3月の重点管理 病害虫防除(びわ、落葉果樹)	ながさきの果樹	61(3)	44-45
中里一郎	着果量に応じた温州ミカンの春季管理について	ながさきの果樹	60(4)	4-6
柴田真信	4月の重点管理 病害虫防除－柑橘類－	ながさきの果樹	60(4)	33-34
高見寿隆	中晩生カンキツの品種特性(育種研究、「あすき」栽培研究)	ながさきの果樹	60(5)	18-19
柴田真信	5月の重点管理 病害虫防除－柑橘類－	ながさきの果樹	60(5)	36-37
高見寿隆	「with コロナ対応型地域内新流通の構築とカンキツの計画出荷によるスマートフードチェーンの実証」の成果報告	ながさきの果樹	60(6)	18-20
小嶺正敬	ウンシュウミカンのドローン防除体系による主要病害虫の抑制効果	ながさきの果樹	60(6)	22-23
柴田真信	6月の重点管理 病害虫防除－柑橘類－	ながさきの果樹	60(6)	40-43
一川さつき	令和5年産温州ミカンの高品質果実生産対策について	ながさきの果樹	60(7)	16-19
柴田真信	平坦地における自律型 UGV を用いた農薬散布のカンキツ病害虫に対する防除効果および省力高価	ながさきの果樹	60(7)	20-21
柴田真信	7月の重点管理 病害虫防除－柑橘類－	ながさきの果樹	60(7)	38-40
一川さつき	IoT クラウドを利用したマルドリ栽培の高品質果実生産と省力高価	ながさきの果樹	60(8)	20-21
柴田真信	8月の重点管理 病害虫防除－柑橘類－	ながさきの果樹	60(8)	34-36
一川さつき	温州みかんの仕上げ管理について	ながさきの果樹	60(9)	4-6
柴田真信	9月の重点管理 病害虫防除－柑橘類－	ながさきの果樹	60(9)	31-33

Ⅱ. 研究成果の発表

小嶺正敬	ピワの腐敗果対策に向けた開花期防除 -腐敗果対策および生果率向上のポイントについて-	ながさきの果樹	60(10)	4-6
柴田真信	10月の重点管理 病虫害防除-柑橘類-	ながさきの果樹	60(10)	33-35
高見寿隆	ウンシュウミカン「長崎果研原口1号」のシートマルチ栽培下の果実品質と出荷時の評価	ながさきの果樹	60(11)	16-17
柴田真信	11月の重点管理 病虫害防除-柑橘類-	ながさきの果樹	60(11)	31-32
一川さつき	温暖化を考慮した貯蔵管理について	ながさきの果樹	60(12)	4-6
小嶺正敬	露地ピワにおける開花期の違いによる果実腐敗の発生量	ながさきの果樹	60(12)	14-15
柴田真信	12月の重点管理 病虫害防除-柑橘類-	ながさきの果樹	60(12)	30-31
柴田真信	1月の重点管理 病虫害防除-柑橘類-	ながさきの果樹	61(1)	43-44
柴田真信	カンキツのアカマルカイガラムシに対するアブロード水和剤とマシン油乳剤の4月混用散布による防除効果	ながさきの果樹	61(3)	12-13
柴田真信	3月の重点管理 病虫害防除-柑橘類-	ながさきの果樹	61(3)	28-29
小嶺正敬	ピワ果実腐敗を防ぐ総合防除マニュアルの作成について	植物防疫	77(11)	618-621
高見寿隆	with コロナ対応型新流通の構築とカンキツのスマートフードチェーンの実証	果実日本	78(8)	31-36
杉安菜穂子	果樹園管理のポイント-中晩柑類-	果実日本	79(1)	102-104
杉安菜穂子	果樹園管理のポイント-中晩柑類-	果実日本	79(3)	98-100
柴田真信	施設中晩生カンキツ草生栽培圃場における天敵製剤放飼によるミカンハダニに対する防除効果と導入コスト	施設と園芸	204	49
富永由紀子	ピワの病虫害防除に関する研究	ながさきの果樹	60(10)	18-19
古賀敬一	ピワ収穫後の栽培管理について～生産者のみなさん、きばろうで！～	ながさきの果樹	60(6)	4-8
川良将一郎	落葉果樹の夏季の新梢管理	ながさきの果樹	60(6)	9-11
川良将一郎	落葉果樹の夏季の管理ポイント	ながさきの果樹	60(7)	4-5
古賀敬一	土壌改良によるピワ樹勢回復について	ながさきの果樹	60(7)	6-8
川良将一郎	落葉果樹の秋季の管理ポイント	ながさきの果樹	60(9)	7-9
古賀敬一	ピワ「なつたより」花房の上部1.2摘らいによる寒害回避効果	ながさきの果樹	60(9)	16-17
川良将一郎	落葉果樹の冬季の管理ポイント	ながさきの果樹	60(12)	9-11
川良将一郎	ハウスモモ「さくひめ」の大玉生産のポイント～摘果時の果実径の目安～	ながさきの果樹	61(1)	24-25
園田望夢・古賀敬一	ピワ「なつたより」に発生した渋み果の発生原因の解明	ながさきの果樹	61(2)	20-21
川良将一郎	落葉果樹の春季管理(キウイフルーツ、イチジク)	ながさきの果樹	61(3)	10-11
川良将一郎	モモ「さくひめ」のハウス栽培における生育特性	施設と園芸	202	64

II. 研究成果の発表

池下一豊	研究室紹介 長崎県農林技術開発センター 果樹・茶研究部門 茶業研究室	月刊植物防疫	11月	54
柿山息吹	茶業研究最前線 「長崎県農林技術開発センター果樹・茶研究部門-茶業研究室」	緑茶通信	54	27-28

3. 広報関係

(1)新聞

投稿者名	発表課題名	新聞社名	年月日
向島信洋・坂本 悠	雲仙産ジャガイモ「ながさき黄金」	長崎新聞	R6.1.25
嶋澤光一	島農に幻の「対馬地鶏」	島原新聞	R6.3.13
嶋澤光一	「対馬地鶏」を分散飼育	長崎新聞	R6.3.22
嶋澤光一	対馬地鶏分散飼育で守れ	西日本新聞	R6.3.28
樫山妙子	ランタンキュラスの新品種「長崎 149」「長崎 75」採花数多く八重咲き	日本農業新聞 農業技術プリズム	R5.4.11
上野 健	子牛の育成技術 濃厚飼料の多給時期 粗飼料摂取量に影響	日本農業新聞 農業技術プリズム	R5.4.25
尾崎祐未	ブロッコリー収穫機の効率的活用 手収穫の割合が重要 育成のばらつき課題	日本農業新聞 農業技術プリズム	R5.5.9
柴田哲平	促成トマトの増枝 収量増と裂果減少へ 通気性の低下に課題	日本農業新聞 農業技術プリズム	R5.5.23
高木 豪	離乳子豚の浮腫病ワクチン 接種で事故率が低下 コスト面も従来同等	日本農業新聞 農業技術プリズム	R5.6.13
中山美幸	水稻「なつほのか」の増収 穂肥施用の生育診断 ドローンで省力化に	日本農業新聞 農業技術プリズム	R5.6.27
宮寄朋浩	露地野菜の排水対策 農業機械導入の目安 損益分岐点は22.8ヘクタール	日本農業新聞 農業技術プリズム	R5.7.11
五十嵐総一	秋作ブロッコリー栽培 硝抑材入り肥料使用 同等収量コスト削減	日本農業新聞 農業技術プリズム	R5.7.25
池森恵子	イチゴ経営の労力平準化 11～3月期に最適な作型と品種絞り込む	日本農業新聞 農業技術プリズム	R5.8.8
久村麻子	輪菊「神馬」日射比例かん水 手動と比べ2L増加 作業時間は約9割減	日本農業新聞 農業技術プリズム	R5.8.22
柴田真信	UGV による農薬散布 衛星情報で自律走行 負担軽減 安全性高く	日本農業新聞 農業技術プリズム	R5.9.12
清水マスヨ	諫早湾干拓地のタマネギ栽培 育苗後期にリン酸液 葉面散布し肥効向上	日本農業新聞 農業技術プリズム	R5.9.26
川良将一郎	桃「さくひめ」の果実重と糖度 果実大きいほど高糖度 早期の予備摘果が重要	日本農業新聞 農業技術プリズム	R5.10.11
五十嵐総一	秋作ブロッコリー一発肥料試作 慣行と収量変わらず 追肥省略、コスト減も	日本農業新聞 農業技術プリズム	R5.10.24
早田 剛	前期の粗飼料多給で枝肉重量増を裏付け	日本農業新聞 農業技術プリズム	R5.11.14
柴田哲平	トマト「麗容」の葉面積指数 生産現場で簡易推定 的確に摘葉し増収へ	日本農業新聞 農業技術プリズム	R5.11.28
鎌田政諒	シマハランの新たな増やし方 地下茎を「1節挿し」苗の大量生産可能に	日本農業新聞 農業技術プリズム	R6.1.9
小嶺正敬	ミカンのドローン防除 開花期から7回散布 6病害虫で効果同等	日本農業新聞 農業技術プリズム	R6.1.23
渡邊 亘	ジャガイモ疫病の防除 ドローン散布の効果 地上散布と同等程度	日本農業新聞 農業技術プリズム	R6.2.14
深川 聡	豚の飼料費削減 大麦と米のぬか配合 肥育順調 肉質も改善	日本農業新聞 農業技術プリズム	R6.2.27
平山裕介	可給態窒素の目標値 2日で簡易分析可能 削減量はアプリ計算	日本農業新聞 農業技術プリズム	R6.3.12
小川哲治	エダマメ黒マルチ栽培の機械化 収穫時間は50%削減 さや割れなど課題も	日本農業新聞 農業技術プリズム	R6.3.26

II. 研究成果の発表

五十嵐総一	水稻、熔成ケイ酸リン肥で効果 ケイ酸肥料 ケイカルの3分の1の量で	全国農業新聞 現場 で使える！研究成果	R5.4.28
松葉一樹	大豆、早播き摘心に 狭畦栽培加え効果	全国農業新聞 現場 で使える！研究成果	R5.5.26
小川哲治	既存機械で省力化 エダマメの定植・収穫	全国農業新聞 現場 で使える！研究成果	R5.6.23
峰 孝介	白い資材で増収 イチゴ「ゆめのか」高設栽培 コスト・労力上回る効果	全国農業新聞 現場 で使える！研究成果	R5.7.28
久村麻子	輪ギクに日射比例かん水 作業時間9割短く品質は向上	全国農業新聞 現場 で使える！研究成果	R5.8.25
池森恵子	所得増やすイチゴの作型・品種は ゆめのか・恋みのり 4対1	全国農業新聞 現場 で使える！研究成果	R5.9.22
中里一郎	早生温州ミカン「長崎果研原口1号」高い糖度と早い成熟	全国農業新聞 現場 で使える！研究成果	R5.10.27
田崎里歩	トマト促成栽培の増枝 増収と裂果減少に効果	全国農業新聞 現場 で使える！研究成果	R5.11.24
高木 豪	離乳子豚の浮腫病 ワクチン大幅効果	全国農業新聞 現場 で使える！研究成果	R6.1.26
川本 旭	バレイショ栽培に混合堆肥複合肥料 省力化とコスト低減	全国農業新聞 現場 で使える！研究成果	R6.2.23
柴田真信	アブロードとマシン油の4月混用散布 アカマルカイガラムシに効果	全国農業新聞 現場 で使える！研究成果	R6.3.22

(2)テレビ・ラジオ

部門・室名	内 容	放送局名	年月日
花き・生物工学研究室	長崎県のスマート農業最前線:スマート農業 AI システム管理	NBC 長崎放送	R5.7.12
中小家畜・環境研究室	対馬地鶏 農高へ	NHK 長崎放送局	R6.3.19

4. 品種

育成者名	区分(出願・登録)	品目	品種名	番号	年月日